

(発行) 聖愛こども園  
園長 黒田 恭介

5月主題 「すこしずつ」 (0才児)、  
「だいじょうぶ」 (1、2才児)  
「動き出して」 (3才児)  
「なんだろう」 (4、5才児)

5月主題聖句 「野の花がどのように育つのか、注意してみなさい」  
マタイによる福音書6章28節

春のお見知り遠足おつかれさまでした。新執行部・役員の方々を中心に、さまざまご協力をいただき感謝いたします。新しく園での生活を始めたお友だちが、一日も早く園での生活に慣れて楽しい園生活を送れますように。

ところで4月の御言葉は「野の花がどのように育つのか、注意してみなさい」という御言葉です。聖書ではこの御言葉のあとに次のような文が続きます。「働きもせず、紡ぎもしない。しかし、言うておく。栄華を極めたソロモンでさえ、この花の一つほどにも着飾ってはいなかった。今日は生えていて、明日は炉に投げ込まれる野の草でさえ、神はこのように装ってくださる。まして、あなたがたにはなおさらのことではないか」。ソロモンという名前が出てきますが、これは昔の裕福で知恵に恵まれた王様です。いつも立派な身なりをしていましたが、しかし、そんなソロモンでも野の花ひとつほどにも着飾っていなかった、逆に言えば、働きもせず紡ぎもしない野の花を神様はそんなにも素晴らしく装ってくださるのだ、ということです。わたしたちは、人からよく見られるために懸命に努力します。自分が周囲から劣って見えたりすると悲しい思いがします。しかし、その一方で、そんな周囲との比較に本当に意味があるでしょうか。みんなひとりひとりが神様に愛されて、今を生きることを許されているのです。みんなひとりひとり、神様から大きな恵みをいただいているのです。細かい点を比較しはじめれば、いくつもの劣った点をすぐに発見するでしょう。また、いくつか優れた点もあるかもしれません。しかしそれでも、何の努力もせず、ただ神様が着飾ってくださる野の花の美しさに優ることはいないと言われるのです。

実際に、周囲との比較から心を自由にして、改めて「野の花がどのように育つのか、注意してみなさい」という御言葉に従ってみると、今の季節、さまざまな野の花の美しさに感嘆させられます。毎年のものであっても、きれいに咲きほこる野の花の姿には驚きを禁じえません。野の花ばかりでなく、自分で育てた経験のある方には、大切に育てた花が咲いてきたときの喜びをひとしお感じられることでしょう。そこには人為的な力では到達しえない、神様の恵みの美しさが輝いています。そして、野の花ばかりでなく、人であっても、神様の恵みに感謝して歩むとき、同じ美しさに装われるのです。

そんなわけで、今年度もはじまったばかりですが、神様の恵みに感謝して歩んでまいりましょう。よろしく願いいたします。

## 行事予定

- 5月 9日(金) 合同礼拝
- 5月11日(日) 母の日
- 5月15日(木) 避難訓練
- 5月19日(月) 芋苗植え(ゆり組・すずらん組)
- 5月23日(金) すずらん組お泊り保育(～24日)
- 5月29日(木) 誕生会
- 5月30日(金) 5歳児交流会
- 6月 3日(火) 保育参観(ひまわり組・ゆり組)
- 6月 4日(水) 保育参観(たんば組・すみれ組)
- 6月 5日(木) 保育参観(ちゅうりっぷ組・すずらん組)
- 6月 6日(金) 合同礼拝
- 6月12日(木) 花の日訪問(アドニスホーム)
- 6月13日(金) 花の日訪問(岩男病院・消防署)
- 6月18日(水) 保護者役員会(19時～)
- 6月19日(木) 避難訓練
- 6月23日(月) プール開き
- 6月26日(木) 誕生会
- ◎ 7月 4日(金) 夕涼み会ごっこ



## お知らせ

- ☆ 例年7月に行っていたお泊り保育ですが、今年は5月23日(金)・24日(土)を予定しています。真夏で戶外活動を行いづらい7月よりも5月に行う方がよいと判断しました。
- ☆ 今年度開始時に未定となっていた**第三者委員**ですが、以下の方をお願いすることになりました。  
木戸 浩久さん(大分県由布市湯布院町川上1071番地3、連絡先 0977-84-3266)  
木戸さんは由布市商工会の湯布院支部長を務めておられ、湯布院町内で広く信頼されておられる方ですので適任と判断しました。本園に関するご意見等は園長、または第三者委員(河野英子さん、木戸浩久さん)までご相談ください。
- ☆ 給食費・保育料の口座振替をご希望の方は事務室まで気軽にお声かけください。
- ☆ 園の駐車場の車の停め方についてですが、できるだけ多くの車が停められるように真っ直ぐに停めていただくようにお願いします。また、子どもの飛び出しには十分ご注意ください。子どもたちが走り回ったりするのは大変危険ですので子どもたちから目を離さないように十分な配慮をお願いいたします。
- ☆ 5月11日(日)は、『母の日』です。母の日は、アメリカの教会学校(子どもたちの礼拝)から始まった行事でした。バージニア州ウェブスター教会で、いつも子どもたちの礼拝をお世話していたジャービス夫人が亡くなった後、母の追悼会をした娘アンナが、カーネーションを飾りました。これを知った百貨店の社長ジョン・ワナメーカーが、母に感謝する日として献げられて以来、アメリカでは『母の日』を祝う祝日となった、とされています。
- ☆ 毎週日曜日、午前9時から9時30分まで子どもたちの礼拝を行っています。静かな朝、神さまの愛と祝福を受けるひと時を過ごしてみませんか。関心のある方は、黒田牧師までご連絡下さい。